

「高齢者モビリティ×音声ナビ」周遊実証実験について

【背景】

高齢者の免許返納後の移動手段等として活用が期待される高齢者モビリティは、自動車に比べると行動範囲は限られています。高齢者モビリティと鉄道との連携は、高齢者の行動範囲の拡大のみならず、生活の質の向上、新たな産業の創出等様々な可能性が期待されますが、一方で高齢者モビリティの普及においては環境整備、モビリティ自体の技術対応など課題も多い状況です。

【概要】

本年8月、「はままつスタートアップ・イノベーション拠点形成事業」の一環として行った実証実験では、スズキ㈱の高齢者モビリティ（セニアカー）で天浜線に乗車し、鉄道乗車における高齢者モビリティの課題をハード、ソフトの両面より抽出しました。

誰もが自分の意思で移動し、暮らしを楽しむ環境整備に向けて、今回の実証では、鉄道からまち中にフィールドを移し、高齢者モビリティ走行時に、新たな音声 AR ナビガイド技術（LOOVIC）を活用することで、安心して市街周遊を楽しめるかの検証を行います。

本実証により今後のサービス開発、環境整備や技術改良等に繋げるとともに、当該実証を市内外の企業に視察していただくことで、市内外の企業が共創し課題解決を図る体制構築にも繋げていきます。

【実証実験の内容】

セニアカーと音声 AR ナビガイドを活用した二俣市街地への周遊実証

- 実証日時：2023年11月11日（土） 13:10～17:30
 - ※ 雨天の場合セニアカー走行は中止し、音声ナビ実証のみとなります。
- 実証者：スズキ㈱の社員等
- 実証ルート：天竜二俣駅 ⇄ 二俣市街地(クローバー通り商店街)
- 実証パートナー：
 - ・スズキ株式会社
 - ・天竜浜名湖鉄道株式会社
 - ・LOOVIC 株式会社（安心して移動するための音声 AR ナビガイドアプリ）
 - ・天竜ふるさとガイドの会(音声 AR ナビガイドアプリへの声の吹き込み)

